



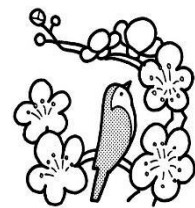
くすのき

令和5年度 山ノ内小学校 学校教育目標



「自ら考え、判断し、共に生きる子どもの育成」

～自ら考える力と自ら律する力を高める教育の創造～



このたびの能登半島における地震により、被災された方の救済と被災地の復興支援にご尽力されている方々に深く敬意を表します。また、不安な日々を過ごされている皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

学校では、先日の1月25日に大きな地震が発生したことを想定した避難訓練を行いました。まずは地震に対する避難としてすぐに机の下に身を隠します。次に火災に対する避難として有毒なガスを吸引しないようハンカチやマスクで口や鼻を覆い、運動場に避難します。その際全員が安全に避難できるようルールを守り、互いに気遣うことが大切です。この日は高学年児童がよい手本を示し、全校で協力しながら、安全に避難することができました。

自然災害の中でも、特に地震はいつ起こるかわかりません。なかでも、南海トラフ地震が話題になることが多くなりました。南海トラフは、東海から九州南部（一説には沖縄まで）続くプレート境界で、過去何度も大地震の発生元となってきました。歴史的には100年から150年ごとに大地震を繰り返し、直近では、1944年、1946年にそれぞれ発生しています。次の発生は2030年ごろといわれていますので、もしもの時に慌てないよう日頃からの備えが重要です。ご家庭でも非常時に対する準備などご確認をお願い致します。

1月29日の毎日小学生新聞に避難生活の支援についての記事がありました。

「1日に発生した能登半島地震の被災地では、避難所になっていて学校が再開できないところもまだあります。私たちが被災地の学校に対してできる支援とは、どんなことでしょうか。」「東日本大震災の時、避難所になっていた高校でも支援のあり方を考えさせられる体験がありました。被災して1か月もたたないころ、県外の学校の方がたくさんの花を持ってきてくれたことがあったのです。そこで登校していた生徒たちに呼びかけ、その人たちにお礼を伝える機会を設けました。大変ありがたかったのですが、当時は学校も混乱していたので、どうやってお礼をしようかと会議をしたり、お礼の場所を設定したりするのが負担になりました。本来は復興に向けて動くべき時に、時間やパワーを使ってしまったと思います。現地に行ったり、物を送ったりして被災者を助けたいと思う人もいるかもしれません。しかし、避難所になっている学校でも、子どもの多いところと高齢の方が多いところでは、必要なものが変わってきます。本当に必要なものを支援者が選ぶのは難しいのです。被災地は、不安定で危険な状態に直面しています。必要な物資に関する情報が外部にも伝わってきた段階で、物を送る方がいいでしょう。不用意に人や物を送ると、その分配や対応に時間が取られてしまうことが多いからです。被災直後は使わなくても、もっと後になって必要になるものもあると思います。学校が以前のような姿に戻るには、まだまだ時間がかかりますし、外からの助けが必要です。力になりたいという気持ちを今すぐ行動に移すのではなく、相手に負担にならない形でどうやって伝えたらいいか、考えてみましょう。」

確かに人は何か自分にできることはないかと急いで動こうとします。ここで思いますのは、災害時に限らず、どのようなときも相手の状況を慮り、コミュニケーションを大事に考えることが肝要であるということです。特に想定外のことが起きた時こそ慌てず、落ち着いて行動するための日頃からの備えをしておきたいものです。

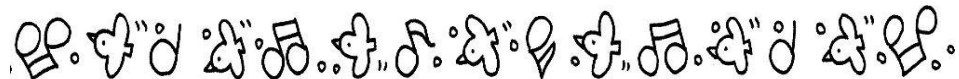
2月の予定

日	曜	行事	部活	P T A関係等
1	木	小さな巨匠展～4日（ひまわり）	フッ化物洗口	
2	金	校外学習（ひまわり） 保険学習（5年） 食の指導（4-1） ALT 来校		
3	土			
4	日			
5	月	委員会活動		
6	火	スクールカウンセラー来校	陸上	
7	水		頭髮検査	
8	木	就学前連絡会	フッ化物洗口	
9	金	卒業を祝うお茶会（6年） 食の指導（4-2） ALT 来校 4時間授業・給食終了後完全下校		
10	土			
11	日	建国記念の日 京キッズRUN（6年）		
12	月	振替休日		
13	火	なかよしの日 銀行振替 給食週間	和太鼓・バスケ タグラグビー	
14	水	スマイル遊び スクールカウンセラー来校		
15	木	半日入学・入学説明会 4時間授業・給食終了後完全下校	フッ化物洗口	
16	金			
17	土			ソフトボール教室
18	日			
19	月	クラブ活動		
20	火	スクールカウンセラー・ALT 来校	陸上	
21	水	食の指導（5-1）		
22	木	学習発表会	フッ化物洗口	
23	金	天皇誕生日		
24	土			
25	日			体育振興会三種競技大会
26	月	社会見学（6年）		
27	火	スクールカウンセラー・ALT 来校 四条中学校標準服渡し（6年）	和太鼓・バスケ タグラグビー	
28	水	科学センター学習（ひまわり） 4時間授業・完全下校		
29	木		フッ化物洗口	

※感染症対策の観点から、予定を変更することがあります。その際は、学級だより等でお知らせします。

3月の主な行事（予定）	11日（月）	6年生を送る会
1日（金） 感謝の集い	13日（水）	4時間授業・完全下校（放課後まなび以外）
京都モノづくりの殿堂・工房学習（4年）	14日（木）	放課後まなび教室終了
4日（月） 委員会活動	18日（月）～21日（木）	5時間授業完全下校
5日（火） 授業参観・懇談会（偶数クラス・ひまわり）	21日（木）	給食終了 卒業式リハーサル
5時間授業・完全下校 作品展	22日（金）	第89回卒業証書授与式 （1～5年生 家庭学習）
6日（水） 授業参観・懇談会（奇数クラス）	25日（月）	修了式 給食なし 午前中授業・完全下校
5時間授業・完全下校 作品展	28日（木）	離任式
7日（木） 町別集会 5時間授業		

学校生活の様子



3学期始業式

1月9日（火）に全校児童が体育館に集まり、3学期始業式を行いました。校長先生や他の先生の話聞き、3学期の目標やルールについて考えました。充実した3学期になるよう、がんばります。



グローブの寄贈

メジャーリーグベースボールのロサンゼルス・ドジャースに所属する大谷翔平選手から、山ノ内小学校にグローブが届きました。1学年ずつグローブを回し、触るだけでなく、実際に着用もしました。大谷選手のように、夢をもち、かなえるためにどのようにすればよいのか考える、良い機会となりました。大谷選手、ありがとうございました。



3年「京友禅染体験」

地域にお住まいの方を講師に招き、京友禅染体験をしました。最初は京友禅染についてのお話を聞いたり、質問をしたりしました。その後、実際に布に型を使って着色し、世界にひとつだけの自分の友禅染ハンカチを作りました。



科学センター学習(6年)

1月16日に6年生が科学センター学習に行きました。コオロギの羽などを観察し、虫が鳴く秘密をさぐりました。



給食新献立「菜めしの具」

菜めしの具には、春の七草の一つである、「すずしろ(大根の葉)」と「わかめ」を使っています。「七草がゆ」の代わりに、「菜めし」を食べる地域もあります。



学校の様子は山ノ内小学校のホームページからもご覧いただけます。

URL <https://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=112109>



～学校からのお知らせ～

半日入学・入学説明会に関わる校時について

2月15日(木)に来年度入学予定児童、保護者を対象とした半日入学・入学説明会を行います。そのため、給食終了後、13時15分頃から完全下校をします。通常より早い下校となりますので、公園でのマナーや遊び方、放課後の過ごし方について、ご家庭で確認していただけたらと思います。よろしくお祈りします。

教職員研修に関わる校時について

2月28日(水)は教職員研修のため、13時25分頃から完全下校をします。通常より早い下校となりますので、公園でのマナーや遊び方、放課後の過ごし方について、ご家庭で確認していただけたらと思います。よろしくお祈りします。

※放課後まなび教室は実施します。

今年度の部活動について

3月は参観懇談会等、学校行事の都合上、部活動を実施することができません。今年度の部活動は、2月で終了になります。ご理解・ご協力をお願いいたします。

全国学校給食週間

日本の学校給食は、明治22年に山形県鶴岡市の小学校において、お弁当を用意できない子どもたちのために、おにぎりとおかずを出したのが始まりとされています。給食による教育効果を推進するために、毎年、1月24日～30日までの一週間を「学校給食週間」として、給食に対する感謝や理解を深める取組が行われるようになりました。

今年度、本校では、2月13日～17日までを給食週間としています。本校の給食調理員や栄養教諭が仕事をしている様子を見て、毎日食べている給食がどのような過程で作られているのか、給食に関わるたくさんの人々がどのような思いをもっているのかを知る良い機会になればと考えています。もちろん、グルメ委員会を中心とした取り組みも予定しています。ご家庭でも給食の話題を取り上げていただけたらと思います。

山ノ内小学校のホームページでは、毎日の給食を随時アップしています。是非、ご覧ください。